

## 新会員紹介

### 今村 義和

一度退会したが、体調が良くなってきたので、楽しい仲間とまた一緒に活動がしたいと思っています。

### 小澤 博

### 島林 美寿穂

養老氏の講演を聴いて、入会しました。

### 高野 久美子

講演会を機に入会しましたが、活動に実際に参加してみても、現地へいくだけでも良い運動になります。新人もベテランも互いに「ありがとう」と声を掛け合い、自分たちの手で森が整備されていくのを目の当たりにして、すがすがしい気持ちになりました。

### 長守 加代子

はじめまして。昨年の桐谷でのエッセンシャルオイル蒸留体験に参加して「きんたろう倶楽部」の活動を知りました。森のこと、里山のことをもっと知りたいです。高岡市在住の看護師です。どうぞよろしくお願ひします。

### 早川 隆志

(富山・イタズラ村・子ども遊ばせ隊)

里山を守る活動を若い人に伝えて、きんたろう倶楽部のネットワークを広げる協力をしていきたいと考えています。

### バンブーセイブジアース

竹林伐採で出た竹の有効利用、竹細工指導や竹のイベント活用、スタードームテント、大型ブランコ作製！東日本大震災支援や地域のイベントでのなみえ焼きそば等のボランティア活動団体として正式に入会しました！よろしくお願ひしますね。

### 森 進

子どもの頃遊んでいた呉羽山は松が多く、マツタケも出ていました。入会してすぐに活動に参加しましたが、人の手に余る大変な仕事ですね。

### 和田 美智子

以前から桐谷でイベントを手伝っていましたが、他にも楽しそうな活動が沢山あるので、入会しました。

## きんたろう倶楽部 会員募集中！

♥きんたろう倶楽部で、里山の整備にいっしょに汗を流しませんか

・人の手の入らなくなった里山は、竹と葛に侵食されて荒廃しています。

・きんたろう倶楽部は、呉羽丘陵を拠点に、富山市各地13か所で里山の整備をしています。

♥きんたろう倶楽部で、里山の自然と恵みをいっしょに楽しみませんか

・薪炭林として利用されなくなった里山に、街の人が通う流れを作りましょう。

・きんたろう倶楽部は、「月いちウオーク」など里山の自然を楽しむ活動や、「森の香り事業」など里山の恵みをいただく活動を楽しんでいます。

♥会費 と きんたろうマネー

◆正会員 年会費 5,000 円

きんたろう倶楽部を、活動と資金、両面で支えていただく会員です。

毎月、活動案内を郵送またはメールでお届けします。

正会員は森づくり活動参加1回につき、倶楽部内のみで利用できる「きんたろうマネー」1ポイント(500円相当)が付与されます。有料のイベントや会費支払いに利用できます。

◆賛助会員 年会費 5,000 円

◆個人賛助会員 年会費 2,000 円

賛助会員は、きんたろう倶楽部の活動をご理解いただき、主に資金面で支援して下さる会員です。

年2回、会報で活動を報告いたします。

## 本年度寄付をいただいた 団体・個人

🍌 BESSフォレストクラブ様

🍌 株式会社オレンジマート様

🍌 株式会社かんぼ生命保険様

ありがとうございました。

お問合せ **きんたろう倶楽部事務局**

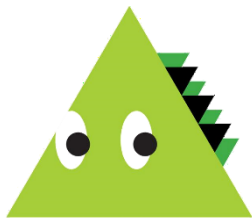
TEL・FAX 076-434-1316

E-mail info@kintaroclub.net

ホームページ <http://kintaroclub.org>

フェイスブック <https://facebook.com/npo.kintaroclub>

ツイッター [https://twitter.com/npo\\_kintaroclub](https://twitter.com/npo_kintaroclub)



# きんたろう倶楽部通信

復刊

12号

2006年4月23日 倶楽部結成  
2011年5月12日 NPO法人化  
2018年7月の会員数:126名

里山を再生し、森と街をつなぎ、  
持続的な循環の流れを構築するとともに、  
いのち輝く森づくり、人づくり、街づくりを行い、  
森林の再生や利活用を考え、さまざまな人と連携を図りながら、  
未来を担う子どもたちへ誇りを持って託せる森林都市富山の創造に寄与することを目的とする。

2018年7月15日 発行  
きんたろう倶楽部事務局  
〒930-0143 富山市西金屋6717  
くれは山荘保養館内



養老孟司が語る  
「里山のこれから－森と街をつなぐ－」

2/1(木) 富山国際会議場  
1000名参加

2月1日、富山国際会議場で養老孟司名誉顧問の講演会が、富山市ときんたろう倶楽部の共催で開かれました。

森富山市長のご挨拶に始まり、養老先生に1時間ほど、自然と人間との関係・都市と地域（地方）とのバランスなどについて語っていただきました。最後に鏡森理事長が、きんたろう倶楽部の活動を紹介しました。

国際会議場メインホールを埋め尽くすほどの方々が、講演会に参加してくださいました。心より感謝いたします。

## 呉羽丘陵フットパス“月いちウオーク”

オープニング大会 5/3(祝) 250名参加  
第1回ウオーク 6/9(土) 70名参加

富山新聞



呉羽丘陵の尾根沿いに続く散策路「フットパス」を健康づくりの森として親しもうと、「月いちウオーク」を開催することとしました。

5/3には250名の参加でオープニング大会を開催しました。また、6/9には第1回の月いちウオークを開催し、3月に認定した「くれは里山ナビゲータ」が、デビューしました。



## 第19回 呉羽丘陵竹林整備ボランティア

4/22(土) わくわくの森(呉羽丘陵)  
180名参加



のこぎりで竹を切り倒す参加者

### 190人 善意の竹林整備

きんたろう倶楽部 呉羽丘陵で汗

北日本新聞

聞き、のこぎりを手手に竹や雑木を次々と切り倒した。声を掛け合いながら竹を手際よく運び、汗を流していた。切った竹は機械で細かく裁断し、チップにするという。

富山 里山再生に取り組み富山市のNPO法人「きんたろう倶楽部」(鏡森定信理事長)は22日、富山市ファミリーパークに隣接する呉羽丘陵の竹林を整備した。毎年春にボランティアを募って実施し、今回で19回目。富山造園業協同組合の組合員ら190人が参加した。集合場所で鏡森理事長があいさつし、全員で準備運動をした後、竹林へ移動した。14班に分かれ、それぞれの持ち場を決めて取り組んだ。参加者は担当者から説明を



初夏のような暑さの中、恒例の竹林整備ボランティアが実施されました。協力して竹林を整備し、里山の恵みタケノコ堀りも楽しみました。たくさんの市民の皆様が、青空のもと汗を流してくださいました。本当にお疲れ様でした。



きんたろうの森・森開き後の懇親会

### きんたろうの森など 富山市各所での 里山整備

6ヶ所 178名参加

場所	協働団体	回数	人数
①きんたろうの森		3	39
②わくわくの森		7	84
③風とせせらぎの森林 (稲代国有防風林)	富山営林管理署	1	14
④めひの野園裏	めひの野園家族会	1	17
⑤金屋幻の滝	金屋ふるさとの会	1	10
⑥桐谷里山林	NPOアイフィールファイン	1	14

活動拠点の呉羽丘陵では、きんたろうの森とわくわくの森で、月1回ずつ定期的に里山整備活動をしています。

その他にも、富山市内の6ヶ所で地元の方たちと協働で、整備活動をしました。



金屋幻の滝 階段整備

### さとやまの木道柱取換え大修理

6/3(日) さとやまの木道  
19名参加



6年目を迎え、ちょっとガタピシ、ユラユラし始め、修理が必要となってきた「さとやまの木道」

IBOジャパンの八代正氏に指導していただき、大改修を開始しました。今回は傷んでいる柱を中心に修理を行いました。ジャッキで木道を固定し、繋いでいたボルト類を外して新たな柱を立てていきます。大型機械は一切使わず、すべて人間の力です。朝9時半から開始し、午後3時すぎに予定の柱18本の交換が終わりました。

今後1年をかけて、頑丈な木道に生まれ変わる予定です。



さとやまの木道を活用して、毎月イベントを楽しんでいます。ベビーカーの親子の参加も多数あります。

上の写真は「トンボでピンゴ」の様子



## かんじきハイク

1/21(日) 八尾町桐谷  
19名参加

たっぷりの雪の上で、動物の足跡や糞を観察しながら、かんじきを履いて遊びました。終了後は、もう一つの楽しみチーズフォンデュが待っていました。



## わくわく富山たんけん隊

2/12(月) 立山町芦峯寺  
子ども5名参加  
スタッフ17名参加

インフルエンザの猛威で、参加者は急に少なくなりましたが、今年も雪にちなんだおもしろいプログラムで、子どももおとなもたっぷり楽しみました。



降って来た雪の結晶



積もった雪に色を着けて

## BESS富山協働事業

2/25(日) BESS富山展示場  
参加者30名  
スタッフ11名

自然派住宅メーカーBESSと協働で、住宅展示場で森に親しむ活動を実施しています。今回は、おひな様作りをし、五平餅と焼き芋を楽しみました。(この活動にはBESSフォレストクラブ様から、寄付金をいただいています)



## 里山講演会

「明神山・五時谷を歩く」  
3/31(日) 呉羽丘陵・明神山  
19名参加

地元の郷土史家武内淑子氏に現地の案内をお願いして、七面堂や稲荷社の残る明神山・五時谷を歩き、江戸時代の伽藍や五重塔に思いを馳せました。



## ひな飾り作り

2/3(土) くれは山荘  
参加者10名

竹筒に入った木の実のおひな様を作りました。難易度の高いクラフトでしたが、みんな仕上げで満足そうでした。



## 2018年度 その他の活動とのべ参加者数

日	活動名称(主催)	回数	参加者数
2/16(金)	森づくり安全講習会	1	33
「野外活動におけるマダニ・蚊等に関する注意点について」県衛生研究所 佐賀由美子氏			
2/28(水)	やまむろ子ども園クラフト	1	33
いっしょに整備している林の、間伐したドングリ材や木の実などで、クラフトを実施しました。			
4~6月	ハープ坂整備&ハープ講座	5	25
5/29(火)	五福小学校5年生自然観察	1	55
呉羽丘陵フットパスで自然観察をしました。くれは里山ナビゲーターが担当しました。			
5/30(水)	総会	1	33
5~6月	わくわく田んぼ草刈り	2	12
6/1(金)~15(金)	ファミリーパーク幼竹除伐	7	52

## くれは里山ナビゲーター認定式

3/31(日) 里山講演会終了後  
9名認定

里山講演会終了後、今後、呉羽丘陵フットパスのガイドをする「くれは里山ナビゲーター」の認証式をしました。

安宅さんはじめ、次の9名が認定され、ユニフォームと名札が渡されました。安宅繁正、岩本華奈、鎌形由紀、北野孝一、是松好美、中野康英、松田秀明、水野隆之、守山義明

